

12月

高野長英記念館の草木

寒冷の候

先月 25 日 とうとう積雪となりました 本格的な冬到来 今年もあと 1 か月 移り行く季節を通して 草木の力強さ 生命の尊さ 自然の神秘を実感しました



チャノキ

(撮影 11 月 26 日)

*来館される方々は、チャノキの前で立ち止まり、写真を撮っていただけます。



サザンカ

(撮影 11 月 26 日)

*記念館には、3本のサザンカがあり。ピンク、白とかわいい花を咲かせています。



エンゼルトランペット



イチョウの葉と雪(撮影 11 月 26 日)

*エンゼルトランペットは、江戸時代に薬用植物として伝来したそうで、アサガオ属に属するそうです。毒性があり食用は厳禁ですが、麻酔などに使われていたようです。西洋医学でも使用されていたのでしょうか。花言葉は「愛敬」です。

*長英記念館の北東側に大きなイチョウの木があり、秋の澄み切った青空とイチョウの黄色い葉のコントラストからたくさんのパワーをいただきました。イチョウの葉のじゅうたんも見ごたえがあります。